



社会医療法人 耕和会  
理事長 迫田 耕一郎

# キャンパスの会

青い空はキャンパス

社会福祉法人 キャンパスの会  
くすもと・ようこ  
理事長 楠元 洋子さん



楠元洋子さんは3月7日、小生より一日早い子年の生まれ、小生はお姉さんと慕う社会福祉法人キャンパスの会の理事長である。出会は障がい児と暮らす親の会への出席である。宮崎市の中央公民館でパネラーの一人として隣に座った。小生が障がい者の処遇に関心を寄せるきっかけは頸髄損傷で34年間寝たきりであった実母の存在である。

楠元理事長は神様から障がい児を授かった。それが花ヶ島に重度障害者の医療施設を立ち上げた原動力である。そのために大きな借金を背負った。障がい児を持つ親に共通する思いは親が去った後の子供の行く末である。この分野はこの人がやるべき、分担すべき分野を協力する、この人に付いて行く、そう決めた小生である。職員も議員や行政や国も彼女の理念にそして何よりも猪突猛進の行動に惚れ、引きずり込まれた。今後の主題は事業の永続と理念の連動である。そこには様々な困難が待ち受けるが楠元理事長の行動に外連味はない。「自分だったらどう処遇されたいか」を常に念頭において行動している。「暗夜を憂えるなかれ、一燈を引っ提げていく」と覚悟している。頼もしくも心地よい姉御の西郷さんである。

新たな航海は希望の旅、そして流転の旅である。

皆様が健康に恵まれ、ご家族に安らぎが訪れ、キャンパスの会の理念が連動され、益々良いお仕事がなされますよう念じております。

(～キャンパスの会開設15周年に寄せて～)

2018年12月16日より耕和会に仲間入りしました「あおしまのいえ(旧青島シルバー苑)」の開設にあたり、キャンパスの会(弁当の配食サービス)への要請を急ぎお引き受けくださいました。大晦日・元旦には楠元理事長自らハンドルを握り、都城から青島までの道のりを幾度となく往復くださいました。利用者の皆さまが安心して新年を迎えることができ、感謝の気持ちで一杯です。耕和会一同、心より御礼申し上げます。



「知的や精神に障がいのある方は、働き給料を得ることで社会的自立を目指すことができますが、日常の活動全てが大変な重症心身障がい者にとって、食べることや眠ること自体が自立です」。

「食べて眠り暮らすこと」

「重症心身障がい者の自立とは」

利用者さんの自立のために  
さまざまなる形で「働く場」を創出

「私には、重症心身障がい者の子どもがいます。かつて医師からは長くて七年と宣告されましたが、医療の進歩は目覚ましく四十歳を超えた今も元気に暮らしています。私がずっと心配し続けているのは、親亡き後のこの子の将来。重症心身障がい者の入所施設は、全国的にもわずかで、医療的ケアが必要なため一時預かり(ショートステイ)ができる場も身近にはありません。私は、子どもたちを安心して預けることができる施設を地元につくりたいと、十二年前にキャンパスの会を立ち上げたのです」

福祉の視点で医療的ケアを行う  
それが親の求める理想形

二〇一六年四月には、重症心身障がい者の医療的ケアを行う診療所「はながしま診療所」を開設。ショートステイと短期入所が可能で「障がい福祉サービス事業所はながしま」の中に併設し、医療と福祉を一つの場所でケアできるようなった。利用者の中には人工呼吸器や気管切開、胃瘻などの手術をされている方も多し。宮崎県の重症心身障がい者は約六五〇人。多くの方が支援を求めている。在宅、親の力だけで頑張られている方は大変な数になる。「はながしま地域を医療ゾーンに認定していただくよう行政に働きかけ、重症心身障がい者が入所できる病院建設の準備も進めています」。

(YAMATO Welfare Foundation NEWS 2016 より抜粋)

## 障がいの重さを問わず、すべての方の「自立」を支援「(社福)キャンパスの会」

<p>介護・医療的ケアの場</p> <p><b>利用者さんや障がいのある方のケア</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループホーム(3カ所)</li> <li>短期入所施設</li> <li>生活介護事業所(2カ所)</li> <li>居宅介護支援、地域生活支援</li> </ul> <p><b>重症心身障がい者の一時預かり・短期入所</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい福祉サービス事業所 はながしま</li> <li>+ 医療型短期入所施設 はながしま診療所</li> </ul>	<p>(社福)キャンパスの会</p>	<p>利用者さんの働く場</p> <p><b>弁当の製造・販売</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>おべんとうのまるよし(就労継続A・B型)</li> </ul> <p><b>クリーニング(3事業所)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>CBSリネンサービス</li> <li>早水・都北・年見(就労継続A・B型)</li> </ul> <p><b>レストラン</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>AZMレストラン</li> </ul>	<p><b>弁当の配食サービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>給食センターキャンパス</li> <li>※他にも野菜の加工販売、農業法人への施設外就労(就労継続A・B型)</li> </ul> <p><b>その他の働く場</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紙オムツ専門店キャンパス</li> <li>心れあい市</li> <li>※酒類・野菜・総菜販売</li> <li>配送センター</li> <li>※酒類・野菜販売(就労継続A型)</li> </ul>
---	--------------------	---	---

(社福)キャンパスの会は、弁当の製造・配食サービス事業、クリーニング事業などで、利用者さんに多様な仕事を創出し、社会的自立を支援しています。また、生活介護支援として、生活介護事業所やグループホームの運営、居宅介護支援・地域生活支援などを複合して行っています。2016年4月、重症心身障がい者の医療的ケアを行う診療所を障がい福祉サービス事業所内に併設。「障がいの重さに関わらず、それぞれが求める自立」を支援しています。



お問合せ先：キャンパスの会法人本部(0986)51-5132 <http://canbasnokai.jp>